



独立行政法人福祉医療機構

WAMは福祉と医療の民間活動を応援します

Press Release NO. 42

令和4年2月28日
独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター長 坪井 七夫
経営サポートセンター
リサーチグループリーダー 松本 庄平
担当 深澤 (電話) 03-3438-9932
(FAX) 03-3438-0371

2020年度（令和2年度）社会福祉法人の経営状況に関するリサーチレポートについて

独立行政法人福祉医療機構では、福祉医療貸付事業の債権管理の一環として、毎年度、融資先からご提出いただく財務諸表等を基に、社会福祉法人や医療法人、福祉・医療施設等の経営状況について集計・分析しています。

このたび、2020年度（令和2年度）の社会福祉法人の経営状況について、リサーチレポートをとりまとめました。

〈リサーチレポート〉 <https://www.wam.go.jp/hp/keiei-report-r3/>

リサーチレポートの概要

- 2019年度・2020年度の経年比較
 - ✓ 赤字法人割合は縮小するも従事者1人当たり人件費は引き続き増加
- 主たる事業別比較
 - ✓ 介護保険事業を主たる事業とする法人は、サービス活動収益が増加したものの、人件費率の上昇により、サービス活動増減差額比率は前年度比+0.1ポイントとほぼ横ばい
 - ✓ 保育事業を主たる事業とする法人は、サービス活動収益が増加し、サービス活動増減差額比率も前年度比+0.8ポイントと経営状況が大幅に改善
- 社会福祉充実残額の発生状況
 - ✓ 全体の7.6%の法人で社会福祉充実残額が発生
 - ✓ 大部分の法人は国が第1順位として示した社会福祉事業に充てる計画を立案

以上